

積極的な委員会活動を行っています

県議会に設置されている委員会は、担当する所管事項について、審議の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。

今回は、特別委員会による県外調査の主な状況を紹介します。

子育て・障害者支援に関する特別委員会

委員長：橋爪洋介、副委員長：亀山貴史
委員：伊藤祐司、小川晶、大和勲、泉沢信哉、大林裕子、高井俊一郎、金沢充隆、鈴木敦子
★令和4年9月6日（火）～9月8日（木）

①認定特定非営利活動法人SOS子どもの村 JAPAN（福岡県福岡市）

里親養育の先進国イギリスで開発された研修プログラム「フォスタリングチェンジプログラム」の研修会を継続的に実施している当団体の状況等について調査を行いました。

②熊本県医療的ケア児支援センター（熊本県熊本市）

本県では、医療的ケア児支援センターの早期開設と医療的ケア児及び家族の支援の充実を目指しており、その先進事例として調査を行いました。

③特定非営利活動法人それいゆ（佐賀県佐賀市）

発達障害児・者に関する相談及び療育機能等を併せ持つ当団体の幅広い取組について調査を行いました。

④佐賀県立宇宙科学館ゆめぎんが「ジャクサガスクール」（佐賀県武雄市）

宇宙を切り口とした教育プログラムを通じて、子どもたちの夢や志を育むことを目的に実施している事業について、本県の教育施策の参考とするため調査を行いました。



佐賀県立宇宙科学館ゆめぎんがで説明を受ける様子

環境・エネルギー対策特別委員会

委員長：久保田順一郎、副委員長：牛木義
委員：井田泉、萩原渉、金井康夫、金子渡、森昌彦、八木田恭之、入内島道隆、追川徳信
★令和4年9月6日（火）～9月8日（木）

①鳥海山木のおもちゃ美術館（秋田県由利本荘市）

国登録有形文化財にも指定されている、廃校となった小学校の建物を活用した同美術館について、木材利用の普及啓発や需要拡大、木育を推進するための取組等の調査を行いました。

②秋田臨海処理センター（秋田県秋田市）

脱炭素先行地域に選定されている同センターでの取組について、本県の脱炭素への取組加速化の参考とするため調査を行いました。

③株式会社シェルター 高惣木工ビル（宮城県仙台市）

安全性の高い耐震技術や優れた耐火性能技術により建築された木造7階建ての高惣木工ビルについて、県産木材の活用、普及拡大、再生可能エネルギーの導入等に関する調査を行いました。



高惣木工ビルで木質耐火部材の説明を受ける様子

④福島水素エネルギー研究フィールド（福島県浪江町）

太陽光発電を利用した世界最大級の水素製造装置を備えている同施設の、水素社会の実現を目指す取組について調査を行いました。

⑤EVバッテリー・ステーション浪江（福島県浪江町）

電気自動車（EV）から回収したリユースバッテリーの再利用施設における、大規模な蓄電技術と太陽光発電を組み合わせた再生可能エネルギーの地産地消の取組について調査を行いました。

地域活性化・魅力発信に関する特別委員会

委員長：星野寛、副委員長：神田和生
委員：水野俊雄、あべともよ、岸善一郎、酒井宏明、安孫子哲、伊藤清、斉藤優
★令和4年8月31日（水）～9月2日（金）

①鹿児島県黒豚生産者協議会（鹿児島県鹿児島市）

「かごしま黒豚」として全国的なブランドを確立している鹿児島県において、養豚経営の安定と養豚振興に寄与している同協議会の概要及び取組内容について調査を行いました。

②屋久島町役場（鹿児島県屋久島町）

世界自然遺産に登録された豊かな自然環境を生かした観光振興や、エコツーリズムの取組等について、本県の自然環境を生かした観光振興の観点から調査を行いました。

③白谷雲水峡（鹿児島県屋久島町）

本県の観光資源のひとつである自然を生かしたアクティビティ推進の観点から、屋久島のアクティビティについて調査を行いました。

④屋久島世界遺産センター（鹿児島県屋久島町）

県立公園等の保全及び活用の観点から、同センターの概要及び取組について調査を行いました。



屋久島世界遺産センターで説明を受ける様子

そのほか、常任委員会や特別委員会での調査の状況は、県議会ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

委員会の活動状況はこちら



若者の政治への関心を高める取組

ガチかける

GACHi高校生×県議会議員 ～政治を知らなきゃソンをする！～を開催

11月14日、今泉健司、後藤克己両議員が県立しらがね特別支援学校（前橋市）を訪問し、高等部の生徒20人と意見交換を行いました。

議員が、政治や選挙の仕組みについてクイズを交えて分かりやすく解説した後、「議員になった理由は」や、「公共交通機関の本数が少ない。どうすれば増やせるか」といった生徒からの質問に丁寧に答えました。

若い世代の政治への関心を高めることを目的に、平成29年（2017年）からスタートしたこの取組。今年度は、県内20校から申込みをいただきました。2月上旬にかけて順次実施していきます。



○×クイズに答える生徒



生徒からの質問に答える後藤議員